

【報告事項1】

五家荘地域の移動ニーズに対応した交通の導入について

＜報告内容＞

現在五家荘地域においては、グループタクシー事業により、地域住民の移動手段確保の支援を実施していますが、年々利用者が減少しています。持続的に地域住民の移動手段を確保するために、より地域の実情に合った交通手段の導入を検討する必要があります。

そこで、地域の移動ニーズを把握するために五家荘地域振興会により「五家荘地域の移動ニーズに関する調査」が行われ、その調査結果の提供がありましたので、委員の皆様へお示しするとともに、その調査結果を基に交通事業者に対して地域の移動ニーズに対応した交通の導入について提案を求めます。

＜関係資料＞

- 資料3-1 五家荘地域の移動手段確保の現状と地域の移動ニーズに対応した交通の導入に係るプロセスについて
- 資料3-2 移動ニーズに関する調査の概要、調査結果
- 資料3-3 五家荘地域の移動ニーズに対応した交通の提案について

【五家荘地域の移動手段確保の現状と地域の移動ニーズに対応した交通の導入に係るプロセスについて】

資料 3 - 1

○現在五家荘地域においては、路線バス・乗合タクシー等が運行しておらず、グループタクシー事業により、住民の移動手段確保の支援を実施しています。

しかし、年々利用者が減少していることから、より地域の实情（地域性、移動ニーズ等）に合った移動手段の導入を検討する必要があります。

（グループタクシー事業概要）

実施主体：五家荘地域振興会

支援内容：移動手段がない方等を対象として、タクシーチケットによるタクシー料金の一部助成

減少の原因：料金の個人負担が大きい、利用の仕組みが難しい など

市の関わり：助成の実績に応じて五家荘地域振興会へ補助金を交付

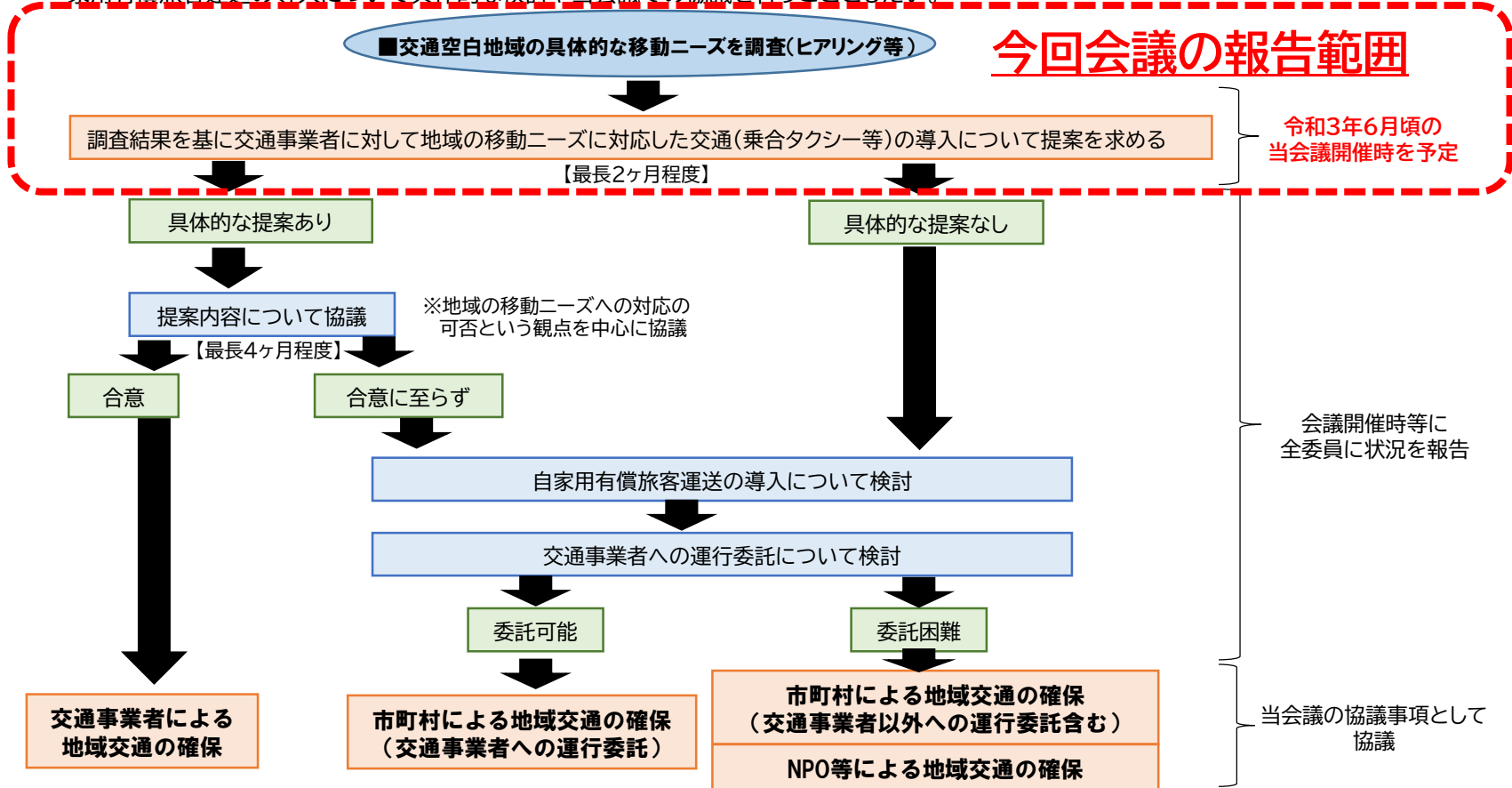
○令和3年3月に五家荘地域振興会により「五家荘地域の移動ニーズに関する調査」が行われ、その調査結果の提供がありましたので、お知らせします。

○つきましては、令和2年度第4回八代市地域公共交通会議でご報告した「自家用有償旅客運送の導入に係る検討プロセス」（フローは次ページ参照）に従い、交通事業者に対して地域の移動ニーズに対応した交通の導入について提案を求めます。

自家用有償旅客運送の導入に係る検討プロセスについて

(参考)
令和2年度第4回八代市地域公共交通会議 資料4

- 五家荘地域においては、タクシーチケット割引補助金による移動手段確保の支援を実施しているが、今後、自家用有償運送(白ナンバー車両)による移動手段確保を検討することも考えられる。
- 国土交通省が示す「地域公共交通会議の設置及び運営に関するガイドライン」(平成30年3月30日付)における検討プロセスを基に各交通事業者に地域ニーズに対応した交通手段の提供について提案や対応の可否を投げかけたうえで、交通事業者では対応できないと判断したときに自家用有償旅客運送の導入について具体的な検討や当会議での協議を行うこととしたい。



※『自家用有償旅客運送ハンドブック』国土交通省自動車局旅客課(令和元年12月改定)を基に事務局で作成

【移動ニーズに関する調査の概要】

資料3-2

- ・ 調査主体 五家荘地域振興会（（一社）五家荘地域プロジェクト）
- ・ 調査期間 令和3年3月
- ・ 調査方法 調査対象地区の区長へアンケート送付（各家庭には区長からアプローチ）
- ・ 調査対象地区について

西の岩、黒原	8世帯	15人	保口	2世帯	3人
久連子	13世帯	19人	葉木	9世帯	15人
椎原	21世帯	37人	朴の木	6世帯	14人
小原	15世帯	32人	合計	134世帯	257人
下樅木	26世帯	45人			
上樅木	22世帯	62人			
板木	12世帯	15人			

※保口は避難のため調査当時居住者なし
（世帯数・人口はR3.3.31現在）

- ・ 調査項目
 - ①区内で、移動手段が無い方の人数
 - ②通院や買い物で移動したい目的地（複数選択可）
 - ③お出かけ希望 時間帯 行き・帰り
 - ④お出かけ希望 曜日（複数選択可） など

【調査結果】

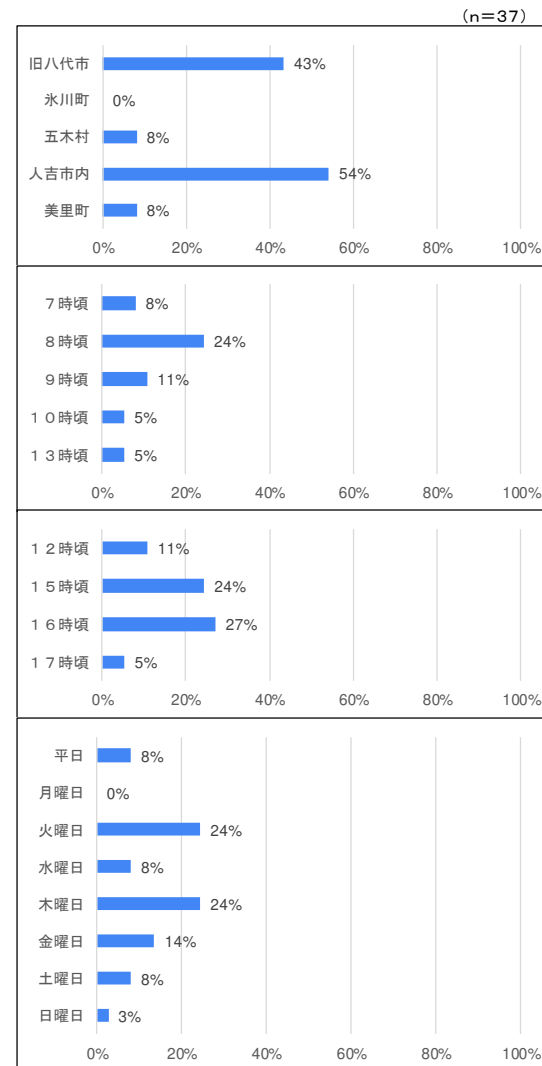
【移動ニーズに関する調査】

合計	西の若菜原	久連子	椎原	小原	下樅木	上樅木	板木	保口	葉木	朴の木
【設問1】 地区内で、移動手段が無い方の人数（一は回答なし）										
	37	6	3	11	8	2	-	7	-	0
【設問2】 通院や買い物で移動したい目的地（複数選択可）										
旧八代市	16	5		3	8					
氷川町	0									
五木村	3		3							
人吉市内	20		3	8	2			7		
美里町	3	1				2				
【設問3-1】 お出かけ希望 時間帯（行き）										
7時頃	3		3							
8時頃	9					2		7		
9時頃	4				4					
10時頃	2				2					
13時頃	2				2					
【設問3-2】 お出かけ希望 時間帯（帰り）										
12時頃	4				4					
15時頃	9				2			7		
16時頃	10			8	2					
17時頃	2				2					
【設問4】 お出かけ希望 曜日（複数選択可）										
平日	3		3							
月曜日	0									
火曜日	9			2	2	2		3		
水曜日	3			3						
木曜日	9	3			2			4		
金曜日	5	3						2		
土曜日	3				3					
日曜日	1				1					

（補足）
上樅木地区、朴の木地区からは回答なし
保口地区は避難のため調査当時居住者なし

設問1
移動手段が無いと報告があった方の人数

設問2～4
設問1で把握された方の移動ニーズを掘り下げたもの



【五家荘地域の移動ニーズに対応した交通の提案について】

【調査結果概要】

- ・ 移動手段がないと回答した人は地域全体の14.4%
- ・ 目的地（地域外の行先）は旧八代市（43.2%）、人吉市内（54.1%）の回答が多かった
- ・ 行きの時間帯は8時頃（24.3%）の回答が最も多かった
- ・ 帰りの時間帯は15時頃（24.3%）、16時頃（27%）の回答が多かった
- ・ 希望曜日は火曜（24.3%）、木曜（24.3%）の回答が最も多かった

⇒調査結果を基に、交通事業者に対し、地域の移動ニーズに対応した交通の導入について提案を求めます

提案の内容は、以下の事項を定めたものとし、期限は令和3年7月30日までとします

- ・ 運行内容(路線又は区域) ・ 運賃及び料金 ・ 実施時期

- 【今後の流れ】
- ①具体的な提案があった場合 ⇒ 提案内容について協議（最長4カ月程度）
 - ②具体的な提案がなかった場合 ⇒ 自家用有償旅客運送の導入について検討